

令和2年度森林ふれあい推進事業

「森林・中滝体験ツアー」を実施しました（令和2年10月23日（金））

今年度の森林ふれあい事業として、コロナウイルス対策をしっかりと行っただうえでNPO法人かづのふるさと学舎と共催で「森林・中滝体験ツアー」を実施しました。平日にも関わらず能代市周辺や地元鹿角市などから、計12名の方にご参加いただきました。

午前 【「止滝」「綿見の滝」そして「銚子の滝」へ】

中滝森林セラピーロードを散策し、途中3箇所の滝を訪れた際には、和気あいあいと写真を撮られたり、滝のマイナスイオンを全身で感じている方もいらっしゃいました。

「滝を一気に3箇所も回れて贅沢な気持ちになった」という方もいらっしゃいました。



写真1 止滝

お昼 【バーベキューとピザ】

昼食にバーベキューとピザ作り体験が行われました。ピザ作りでは、実際に釜を使い本格的に焼き上げ、またツアー開催日がハロウィン間近ということもあり、参加者のお一人からカボチャケーキの差し入れもいただき、参加者の皆さまはおいしくいただいていた様子です。

午後 【火起こし、丸太切り及び薪割り体験の様子】

火起こしでは、雨による湿気もあり、なかなか煙が出ず残念でしたが、丸太切りや薪割り体験では、男性陣を中心に積極的にご参加いただき、コツを知っているのか薪割りは苦戦することもなく、斧を振り下ろし薪割りを楽しまれていました。

コロナ禍でなかなか外出して運動をすることができない中、「久しぶりの運動で気持ちよかった。」と言っていた方もおり、そういう方にとって、本イベントはストレス発散やリフレッシュのいい機会になったのではないかと思います。



写真2 薪割りの様子

【森林についての説明会】

「国有林とはなにか」、「緑のダム機能性」、「木材利用の重要性」等、様々な視点で森林の機能を説明させていただきました。

本イベントは、とても雰囲気も良く参加者から質問も飛び交い、活気あふれる説明の場となりました。参加者の皆さまからは、「とてもためになった」、「森林に関してさらに興味、関心が湧いた」など多くのご好評をいただきました。

森林の多面的機能を再認識していただき、新たな森林の知識も身につけ、とても有意義な説明会となったのではないかと思います。

【最後に】

天候が優れない中での開催となりましたが、本イベントを無事終了でき嬉しい限りです。今後も森林とふれあう機会を提供するとともに、森林のもたらしている様々な「恵み」を一般の方々に認識いただきたいと思います。